

絵本だより

こぐまちゃん つうしん



広田保育所 令和7年度 第2号

絵本の貸し出し日は

木曜日・金曜日です

☆ ひとり2冊借りることができます

☆ 1週間を目安に返却をお願いします

※ 返却の際には、貸し出しファイルに
『返却した日』を、忘れずにご記入下さい

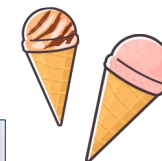
☆ みんなの本ですので大切にしましょうね♪

切れていたりして
手当が必要な絵本を見
つけたら教えてね！



会津図書館おすすめ
絵本で紹介した絵本は
河東公民館でも借りること
ができますよ！

会津図書館のおすすめ絵本 ～夏に読むおすすめの絵本～



『すいか ごろごろ』

すとう あさえ // ぶん
北村 裕花 // え ほるぷ出版
家に届いた大きなすいかは、
ずっしり重い。ごろごろ転がして、
冷たい水でひやしたら…
家族みんなでいただきます！



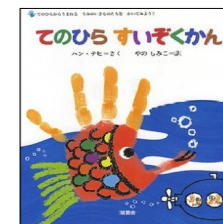
『きんぎょさんとめだかさん』

とよた かずひこ // 作 世界文化社
きんぎょさんとめだかさんが、
体操をしています。高くはねて、
とびこんだ先には…
一緒に体を動かして遊ぶ絵本。



『アイスクリームおいしいね』

エマ・クエイ // 作 アナ・ウォーカー // 絵
まえざわ あきえ // 訳 ひさかたチャイルド
パンダのタンタンとひつじのメエメが、
アイスクリームを食べていると、
みみずくのクーがやってきて…
わかちあう優しさを描いた絵本。



『てのひら すいぞくかん』

ハン・テヒ // さく
やの もみこ // やく 瑞雲舎
手のひらに絵の具を塗ったら、
紙にぺったんこ。色とりどりの
生きものたちが姿を現します。
マネしたくなるアートの絵本。

会津図書館のもよおし

☆ 赤ちゃんおはなし会 ☆

毎月第1・3木曜日

10:30～11:00

0～3歳までのお子さんと
保護者のおはなし会。
読み聞かせなどを行います。

☆ かたりべ会 ☆

毎月第2・4土曜日

11:00～11:30

「会津かたりべ会」のみな
さんが、会津弁で昔語りを
行います。

☆ おはなし会 ☆

毎月第1・3日曜日

10:30～11:30

「おはなしのへや」のみな
さんが、絵本や紙芝居の読
み聞かせを行います。

絵本やおはなし会
のお問い合わせ

会津図書館

栄町3-50(會津稽古堂 2F)
TEL:0242-22-4711 FAX:0242-22-4702



今年の広田行列のテーマは「絵本の世界でわっしょい」でした！

うさぎ組



うさぎ組は、絵本『あかべこのおはなし』に出てくる張り子で作った起き上がり小法師の提灯を持って所内を歩きました。



ぞう組



ぞう組は絵本『あかべこのおはなし』に出てくる「赤べこ」「鶴ヶ城」「磐梯山」「会津の天神さま」のお神輿をかついで所内を練り歩きました。

きりん組



きりん組は、絵本『ぐりとぐらとすみれちゃん』の山車を引っ張って所内を歩きました。



こぐまちゃん文庫にもあるので見てみてね！

劇団ひろた



あかべこのおはなし

会津若松の民芸品店で生まれたあかべこは、もみじ色に染まった美しい磐梯山を見つめるうち、自分と同じ真っ赤な色をした雄大な山に、どうしても行きたくなります。そこで「山へつれてって」と動物たちに頼むのですが、やがて自分の足で歩き始めて…

日本の風物をふんだんに織り込んだ絵本です。

ぐりとぐらとすみれちゃん

野ねずみのぐりとぐらのところに、すみれちゃんがかぼちゃを持ってやってきました。とびきり大きくて、とっても固いかぼちゃをすみれちゃんは、お母さん秘伝のダイナミックな方法で見事に割ってくれました。さあ、かぼちゃのお料理の始まりです。お料理すること・食べることが大好きなぐりとぐらに森の動物たちも加わって、かぼちゃのごちそうがたくさんできました。おいしくて、みんなお腹いっぱい食べました。

劇団ひろたによる『足長手長』の劇も見ました。『足長手長』は猪苗代町のお話です。磐梯山に磐梯明神としてまつられていると伝えられている岩崎神社…機会があったら是非行ってみてください！



運動会の頃から自分たちのふるさと、会津に親しんできた広田保育所の子どもたち…その中でぞう組さんは絵本『あかべこのでんせつ』を見て赤べこの伝説についてもっと知りたいと思い、柳津虚空蔵尊へ見学に行くことにしました。



柳津虚空蔵尊でお詣り



開運撫牛を撫でてきました



あわまんじゅうを食べました
おいしかったね！



只見川にかかる橋を見えています
お話にも出てくるところです

柳津虚空蔵尊



開運撫牛



御朱印所



赤べこの伝説について理解が深まった子どもたち。夏祭りでも柳津虚空蔵尊を作ることになりました。
開運撫牛、御朱印所、おみくじ、あわまんじゅう屋…と本格的な広田保育所虚空蔵尊でした。
美味しかったあわまんじゅうは、ぞう組さんが自分たちで作りました。本物そっくりで思わず食べたくってしまう程のあわまんじゅうが完成しました。あわまんじゅうには「災難に“あわ”ないように」との意味が込められているそうですよ！



あわまんじゅう屋

あかべこのでんせつ



今から約 400 年前、会津地方で大地震が起こり柳津町の福満虚空蔵菩薩圓蔵寺も甚大な被害を受けました。これにより、圓蔵寺を大きな大きな岩の上に再建することになりました。しかし、工事にあたっては機械などもなかったため、大きな材木を運ぶのに人々は大変困りはてていました。するとどこからともなく赤牛の群が現れて材木運びを手伝い、見事に圓蔵寺は完成したのです。その「赤牛」の力強さにあやかり、今は会津を代表する郷土玩具「赤べこ」となって、幸せを運ぶ牛、子どもの守り神として多くの人に愛されています。